

■安全上の注意

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。	
すべりやすい床面で使用しないでください。	転倒・破損してけがをするおそれがあります。
不安定な状態で積み重ねないでください。	荷崩れによりけがをするおそれがあります。

⚠ 注意 誤った取扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。	
ストーブなどの火気付近や高温になる場所で使用しないでください。樹脂部分の破損・変形や、木部への着火による火災の原因となるおそれがあります。	
天板が水平を保つように置いてください。転倒や物的損害の原因になることがあります。	
ガタつきの無いよう、脚端部のアジャスターで調整してください。ガタつきがある状態で使用すると、製品が転倒・破損してけがをするおそれがあります。	
上に立ったり、腰かけたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。	
用途以外で、踏み台・遊具・運搬具などとして使わないでください。事故の原因となることがあります。	
移動するときは、床面を引きずらないでください。床面にキズをつけることがあります。	
破損・ガタつき、歪みなどの異常があるものは使用しないでください。	
ボルトやネジがゆるんだまま使用しないでください。破損・事故の原因となることがあります。定期的にゆるみがないかを確認しゆるんでいた場合は締め直してください。	
金属や陶磁器などの硬いものを直接置かないでください。表面を傷つける恐れがあります。	
塗装面に高温のもの（熱い湯のみ、加熱した鍋・やかんなど）を直接置くと、置いた部分が白く変色することがあります。布などを敷いてからご使用ください。	
飲み物ををこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。水分による表面材の変色やはがれ、ひび割れ・反りなどの原因になります。	
分解や修理、改造をしないでください。製品の強度を弱め、破損・事故の原因となることがあります。	
使用中に異常が発生した場合には使用を中止し当社お問い合わせ窓口へご連絡ください。	
卓上耐荷重は等分布で40kgです。集中的に荷重をかけたり耐荷重以上で使用を続けると破損や事故の原因になります。	

■使用場所についての注意

- この製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 直射日光や冷暖房の強風が当たる場所への設置は、紫外線や温度強化による変色、反り、ひび割れなどの劣化の原因となりますので、できるだけお避けてください。
- 腐食・破損の原因となりますので濡れないようにしてください。濡れた場合は、乾いたやわらかい布ですぐに拭きとってください。

■お手入れのしかた

●化粧板（低圧メラミン）、木部のお手入れ

- やわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、やわらかい布で乾拭きしてください。
- 家具用クリーナーをご使用のさいは、クリーナーの使用説明書をお読みの上でご使用ください。
- ※シンナー・アルコール類の使用は変色の原因になるためお控えください。

●金属部のお手入れ

- やわらかい布で乾拭きしてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、やわらかい布で乾拭きしてください。
- ※シンナー・アルコール類の使用は変色の原因になるのでお控えください。

■廃棄時の注意

- 廃棄するときは専門業者にご依頼ください。焼却すると、使用している樹脂から有毒ガスが発生するおそれがあります。
- この製品が不要になった場合は、有料での引き取りも対応いたします。

<ul style="list-style-type: none">製品を譲渡する場合は、この[取扱説明書]も必ず一緒にお渡しください。ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店、当社営業担当者、または当社問い合わせ窓口（下記記載）までお問い合わせください。
--

■サービス・保証について

1. JOIFA 登録番号について

JOIFA 104

- この番号は、当社のJOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)の登録番号です。
- JOIFAは、オフィス家具を安心・安全に使用していただけるよう、会員企業にJOIFA番号を制定しています。
- JOIFA番号を表示する会員企業は、保証、回収、修理などの対応が可能です。

2. 保証期間（購入日より）

※取扱説明書にしたがった正常な使用状態で故障及び破損した場合

外装・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩擦	1年
機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・昇降機構などの故障	2年
構造体	強度・構造体にかわる破損	3年



アイリスチトセ株式会社

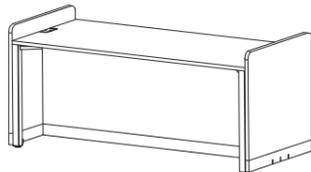
本部：兵庫県三田市テクノパーク5-14 〒669-1339
☎ 079-560-0821 FAX 079-560-0825
月曜日～金曜日（祝祭日・当社休業日を除く）9:30～17:00



窓口カウンター

直線テーブル / 幕板 / エンドカバー

共通取扱説明書



このたびはアイリスチトセ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みにになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

■必要工具

- 六角レンチ（サイズ:4mm/5mm/8mm）
 - ⊕ドライバー（サイズ:2番）
- ※ドライバーは、握り部分が直径3cm以上のものをご使用ください。

必ず2人以上で組立ててください。

⚠ 注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

■仕様

<直線テーブル>

サイドパネル種類	品番	製品サイズ(mm)	主要材質
ロータイプ	MCT-1880SPL	W1822×D800×H820	脚:アルミ・スチール(合成樹脂焼付塗装) 天板・パネル:メラミン樹脂(芯材:パーティクルボード) 配線カバー:ABS樹脂 グロメット:PE樹脂 配線受け:スチール(合成樹脂焼付塗装) パネル巾木:スチール(合成樹脂焼付塗装)
	MCT-1680SPL	W1622×D800×H820	
	MCT-1480SPL	W1422×D800×H820	
	MCT-1280SPL	W1222×D800×H820	
ハイタイプ	MCT-1880SPH	W1822×D800×H1400	
	MCT-1680SPH	W1622×D800×H1400	
	MCT-1480SPH	W1422×D800×H1400	
	MCT-1280SPH	W1222×D800×H1400	
ハイタイプL型	MCT-1880SPHL	W1822×D1000×H1400	
	MCT-1680SPHL	W1622×D1000×H1400	
	MCT-1480SPHL	W1422×D1000×H1400	
	MCT-1280SPHL	W1222×D1000×H1400	
ポリカタイプ	MCT-1880PP	W1822×D800×H1400	脚・天板・配線カバー(同上) グロメット・配線受け・パネル巾木(同上) パネル:ポリカーボネート板 メラミン樹脂(芯材:パーティクルボード)
	MCT-1680PP	W1622×D800×H1400	
	MCT-1480PP	W1422×D800×H1400	
	MCT-1280PP	W1222×D800×H1400	

<エンドパネル>

パネル種類	品番	製品サイズ(mm)	主要材質
ロータイプ	MCT-EPL	W820×H800×t25	パネル:メラミン樹脂(芯材:パーティクルボード) パネル巾木:スチール(合成樹脂焼付塗装)
ハイタイプ	MCT-EPH	W1400×H800×t25	
ハイタイプL型	MCT-EPHL	W1400×H1000×t25	
ポリカタイプ	MCT-EPP	W1400×H800×t25	パネル:メラミン樹脂・ポリカーボネート板 パネル巾木:同上

<幕板>

幕板寸法	品番	製品サイズ(mm)	主要材質
W1800	MCT-18M	W1795×H600×t25	幕板:メラミン樹脂(芯材:パーティクルボード) 幕板巾木:スチール(合成樹脂焼付塗装)
W1600	MCT-16M	W1595×H600×t25	
W1400	MCT-14M	W1395×H600×t25	
W1200	MCT-12M	W1195×H600×t18	

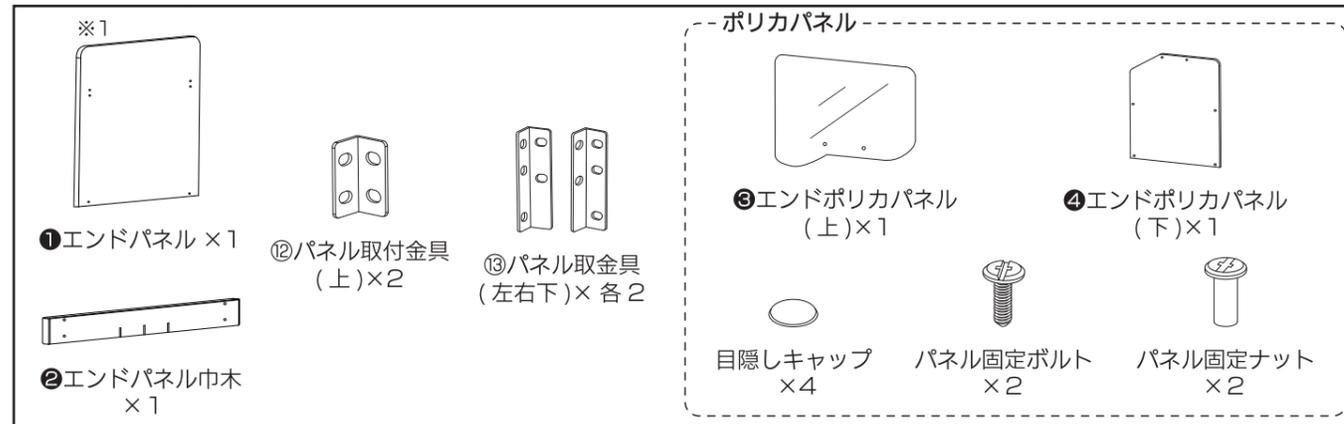
■ パーツリスト

・組み立てる前に、パーツがそろっているか確認してください。
 ・品番によってパーツの数が異なります。

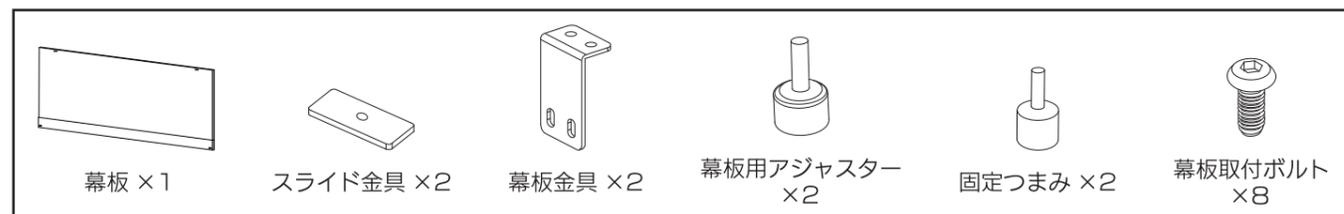
<直線テーブル> ※1: イラストはローパネルになります。



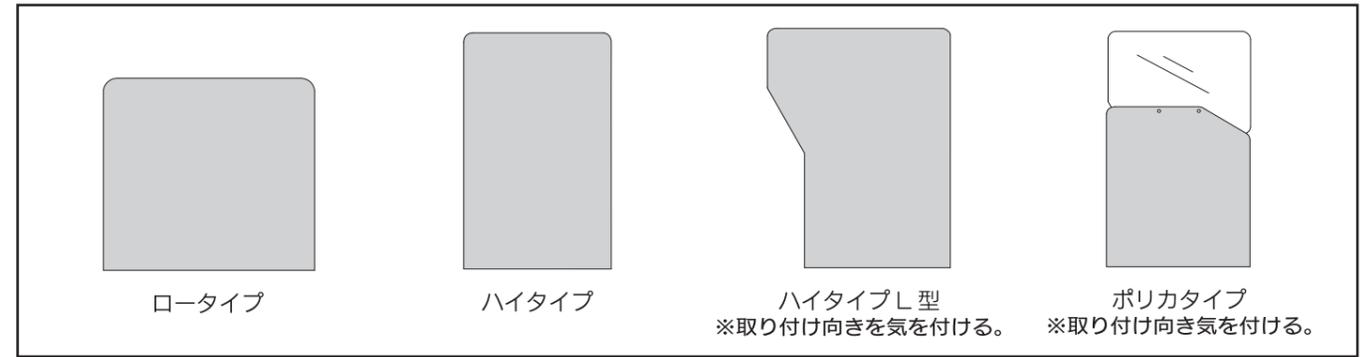
<エンドパネル> ※1: イラストはローパネルになります。



<幕板>



■ パネル形状

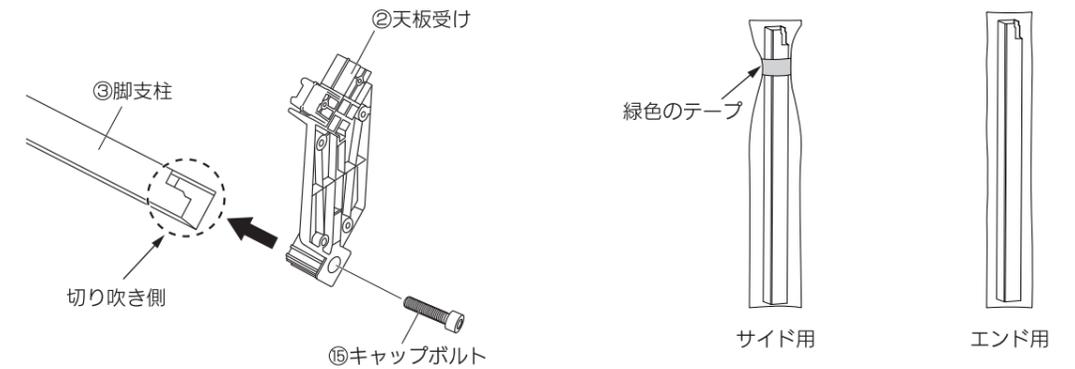


■ 組み立てかた

【直線テーブル】

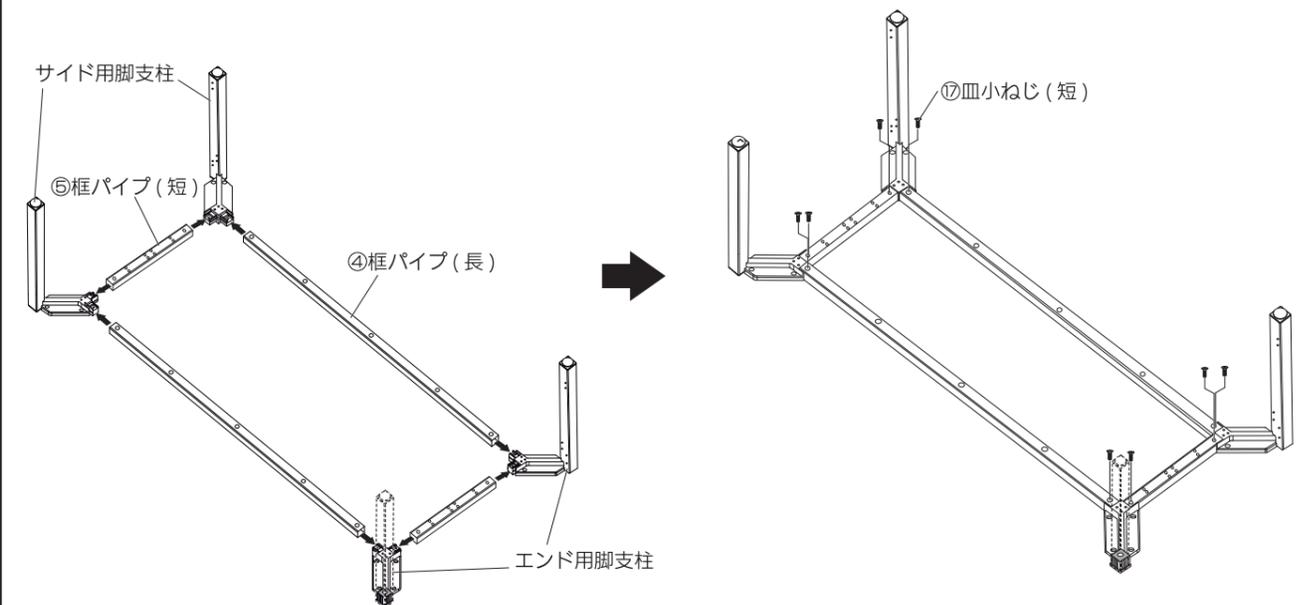
1 脚支柱に天板受けとアジャスターを取り付ける

1. 脚支柱の切り吹き側に天板受けをキャップボルトで取り付けます。
 ※サイド用の脚支柱は、緑色のテープがついています。



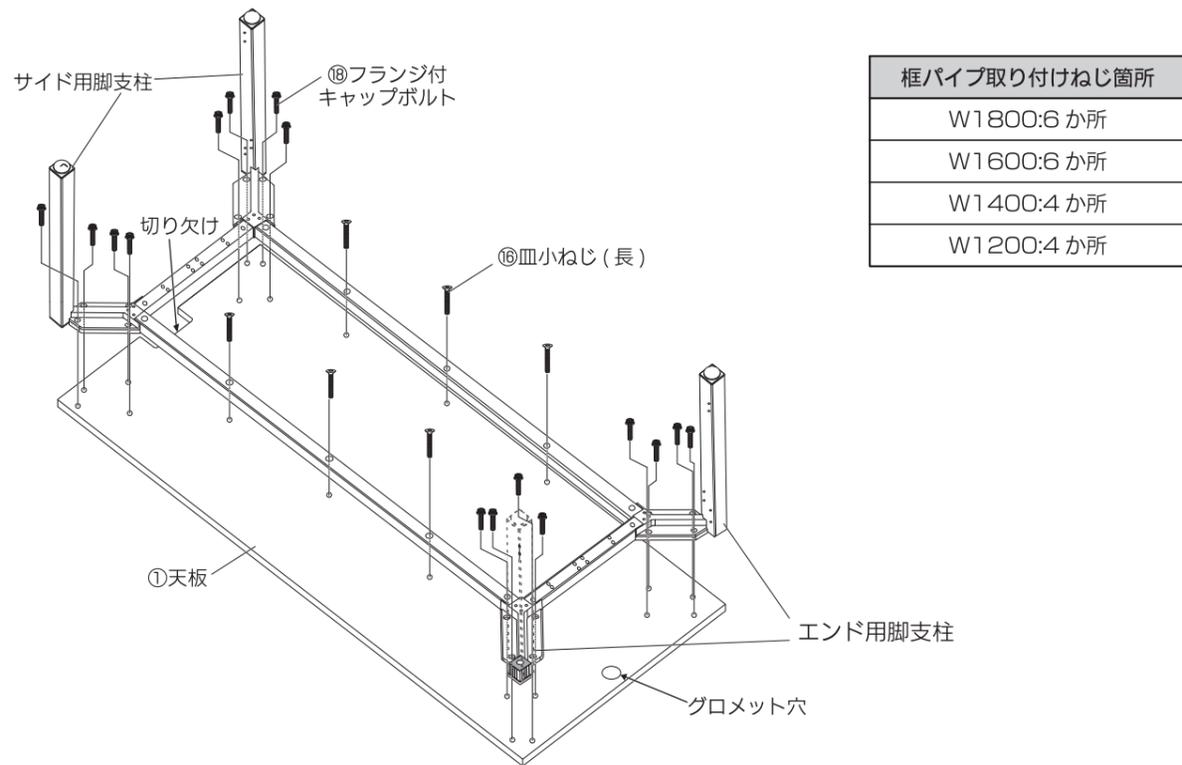
2 天板受けに框パイプを取り付ける

1. 框パイプを裏返しにして置いてください。このとき、框パイプを傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
 2. 天板受けに框パイプを差し込み、皿小ねじ(短)で取り付けます。



3 天板に天板受けと框パイプを取り付ける

1. 天板を裏返しに置いてください。このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。
2. 天板に②の脚をフランジ付キャップボルトで取り付け、框パイプを皿小ねじ(長)で取り付けてください。
3. サイド用脚支柱は切り欠けがある側、エンド脚はグロメット穴がある側になるよう、取り付けてください。



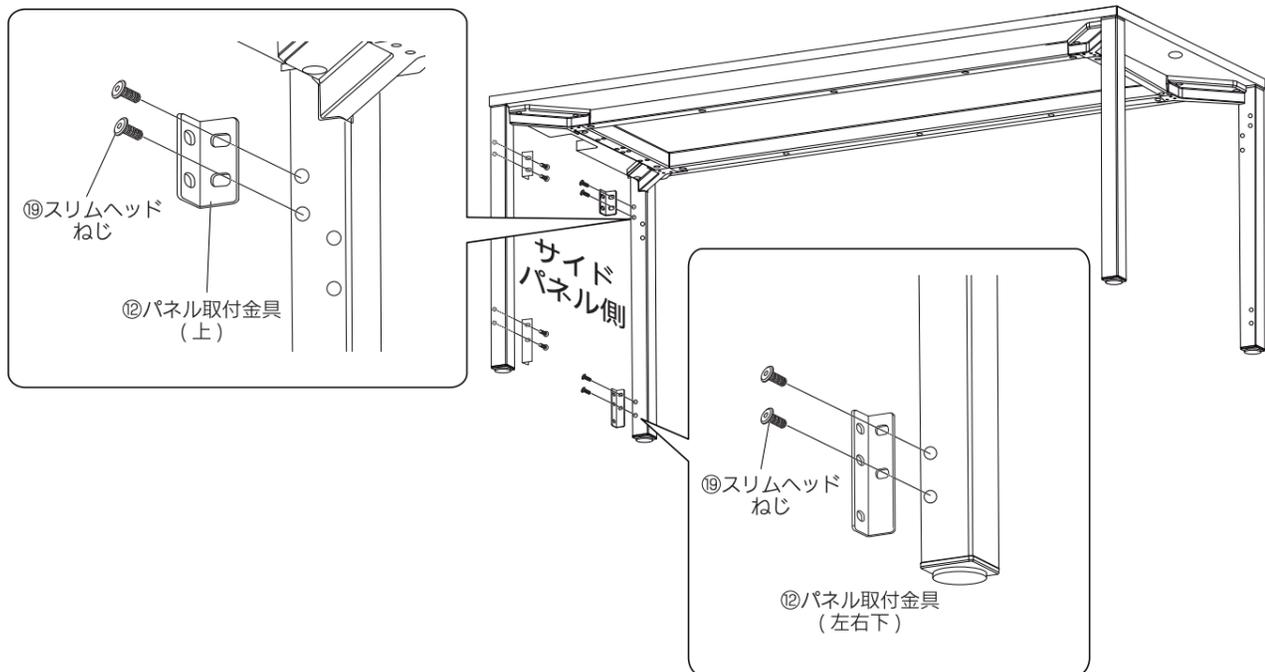
框パイプ取り付けねじ箇所
W1800:6 か所
W1600:6 か所
W1400:4 か所
W1200:4 か所

4 テーブルを起こす

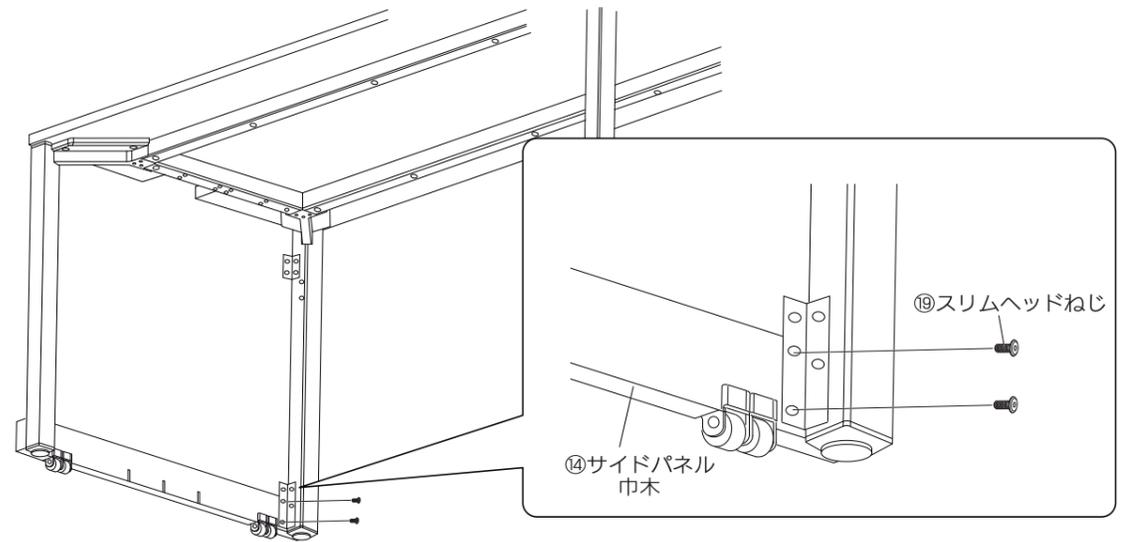
組み立てたテーブルを起こしてください。

5 脚にパネル取り付け金具を取り付ける

サイドパネル取り付け側にパネル取り付け金具をスリムヘッドねじで取り付けてください。



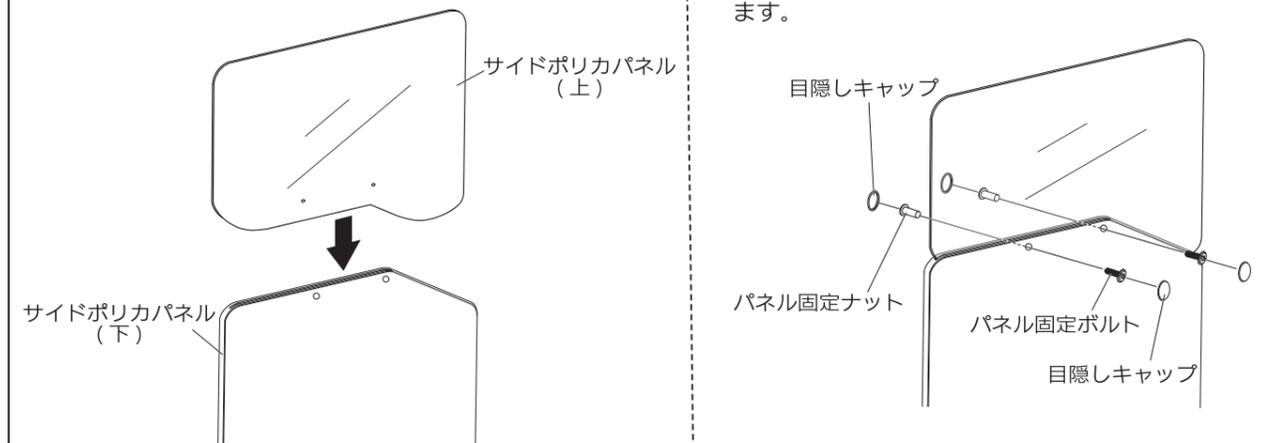
6 脚にサイドパネル巾木を取り付ける



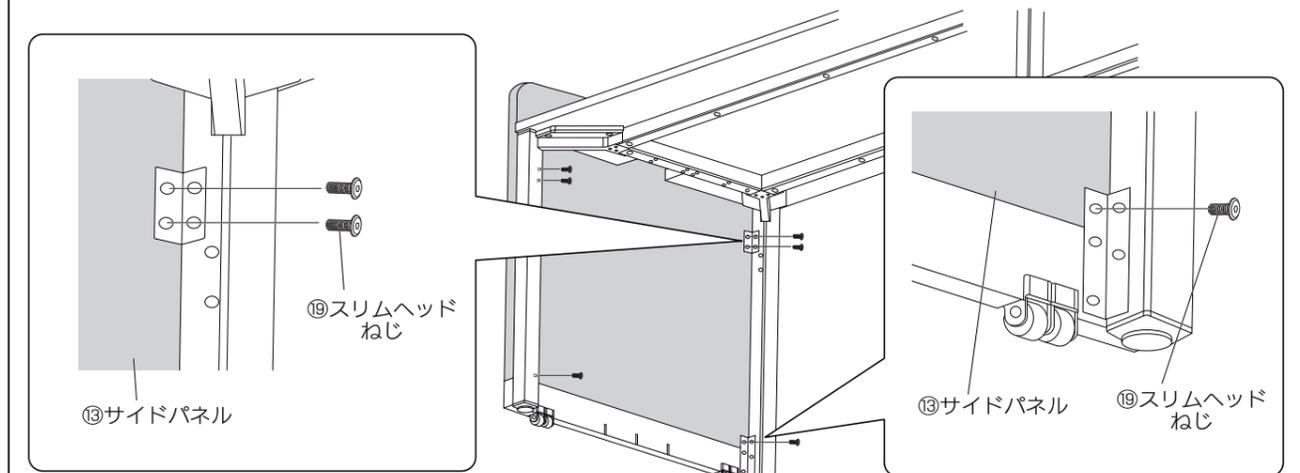
7 サイドパネルを取り付ける

<ポリカパネルの場合>

1. サイドポリカパネル(下)にサイドポリカパネル(上)を差し込みます。
2. パネル固定ボルトとパネル固定ナットでサイドポリカパネル(上下)を固定し、目隠しキャップを取り付けます。



3. サイドパネルをスリムヘッドねじで取り付けます。
※下記イラストは、ローパネルになります。

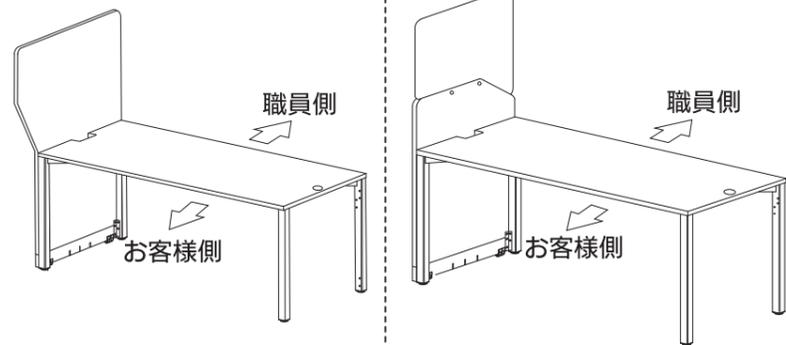


つづき

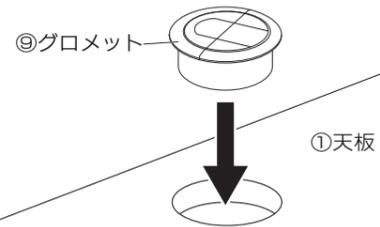
※ハイタイプL型とポリカタイプのサイドパネルの向きを気を付けて取り付けてください。

<ハイタイプL型>

<ポリカタイプ>



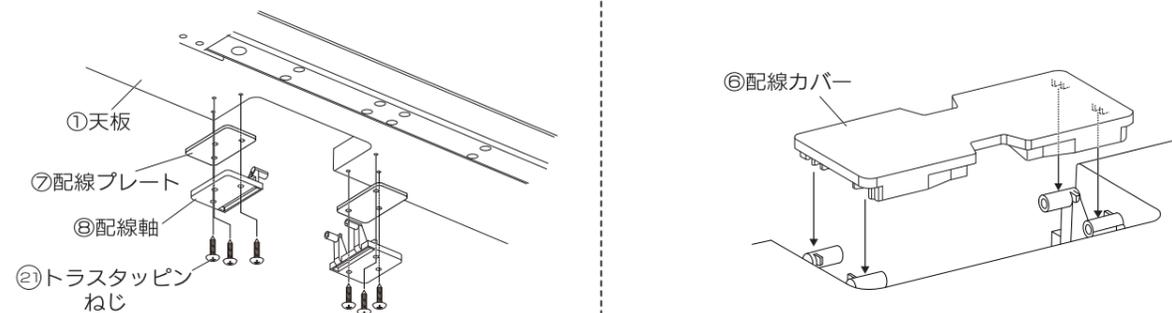
8 天板にグロメットを取り付ける



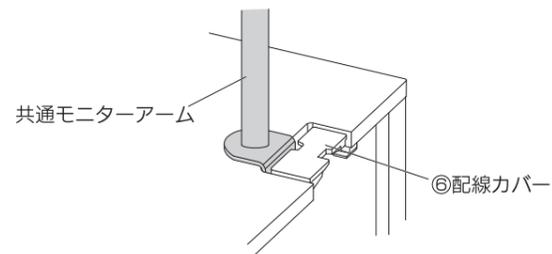
9 天板に配線カバーを取り付ける

1. 天板に配線プレートと配線軸をトラスタッピンねじで取り付けます。

2. 配線カバーを取り付けます。

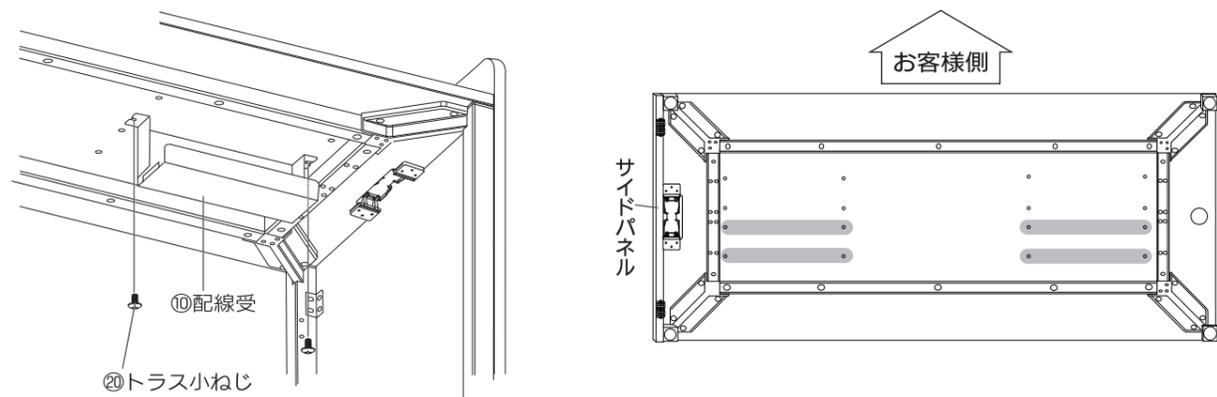


共通モニターアーム (オプション) を取り付けることが可能です。



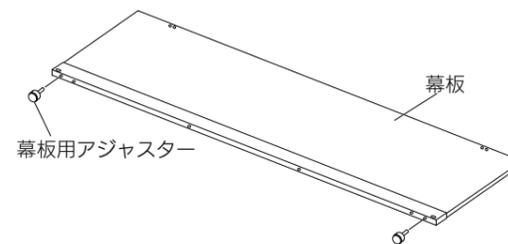
10 配線受を取り付ける

※幕板を取り付ける場合は、先に幕板を取り付けてください。(組み立てかた【幕板】参照)
● 箇所に配線受を取り付けてください。



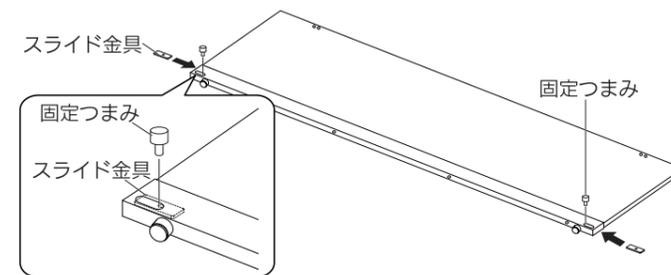
【幕板】

1 幕板にアジャスターを取り付ける



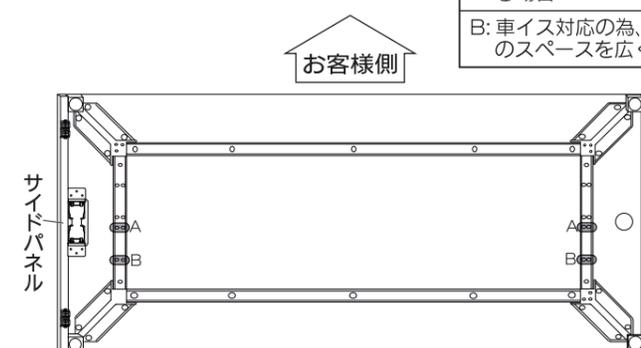
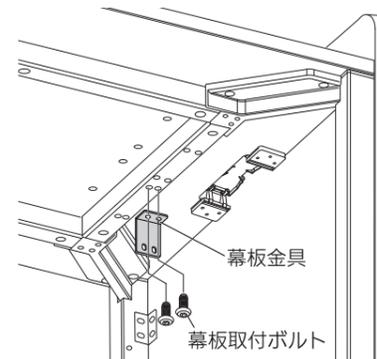
2 幕板にスライド金具を取り付ける

幕板側面にスライド金具を入れ固定つまみで取り付けます。
※スライド金具が隠れるまで中に入れてください。



3 框パイプ (短) に幕板金具を取り付ける

用途に合わせて、框パイプ (短) の穴に幕板金具を取り付けてください。



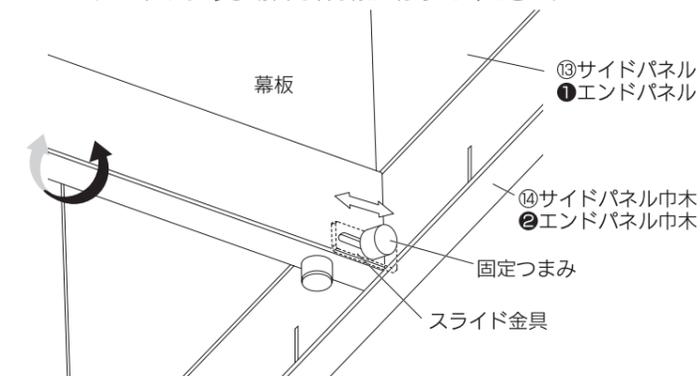
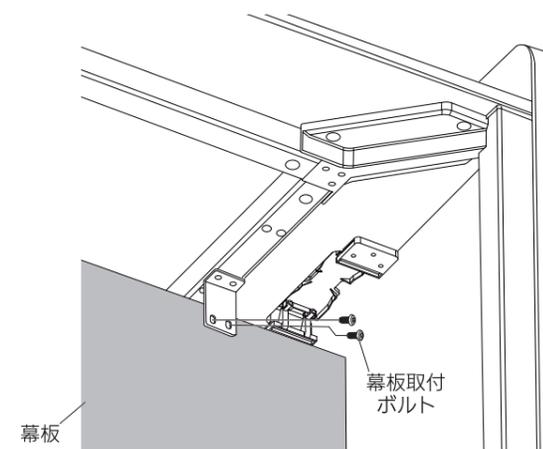
幕板取り付けについて
A: 幕板をセンターに取り付ける場合
B: 車イス対応の為、お客様側のスペースを広くする場合

4 幕板金具に幕板を取り付ける

1. 幕板金具に幕板をボルトで取り付けてください。

2. スライド金具をサイドパネルの溝にスライドした後に、固定つまみで締めます。溝にスライドして入らない場合は、幕板を矢印の方向に調整してください。

※エンドパネルがある場合も、同様に行ってください。



【エンドパネル】

直線テーブルの工程567を参考にエンドパネルを取り付けてください。
※イラストは、ロータイプになります。

